

湊川相野学園 ニュース No. 30

ひとを育て、ともに歩んで100周年



発行: 2017年5月
湊川相野学園理事長室会

湊川短期大学 「熊本地震被災地で ボランティア活動」

三田市の補助制度を活用して熊本地震被災地で、湊川短期大学の学生3名によるボランティア活動に取り組んだ報告会が4月17日(月)市役所でありました。水不足のためプールに入れなかった熊本県西原村の園児と水遊びを楽しんだり、がれき撤去や草刈りをしました。参加した一人の2年生の木原さんは、「人間同士のつながりが大きな力を生む」と感じたそうです。人間力を学ぶ本学の実体験として貴重な経験をしたのではないのでしょうか。



湊川短期大学「オープンキャンパス実施」

4月23日(日)に湊川短期大学オープンキャンパスが4月に竣工された新しい校舎で開催されました。大教室、リズムスタジオ、OA教室など新しい教室でお迎えすることができました。学科・専攻に分かれ模擬体験授業が行われ、たくさんの高校生・保護者の方々が参加してくださいました。

このオープンキャンパスを通じて湊川短期大学に興味を持っていただき、進路選択の1つに考えていただければと思います。



短大附属北摂第一幼稚園 「防火こいのぼり会に参加」



5月1日(月)三田市消防本部(下深田)で幼児に防火意識を高める主旨で開催された「防火こいのぼり会」に短大附属北摂第一幼稚園(大前通代園長)の園児たちが参加しました。避難する場合の注意点の覚え方、「おはしもち」ー押さない・走らない・しゃべらない・戻らない・近づかない、を一緒に唱えました。また、防火服の着用体験には園児たちは大はしゃぎし、火遊びはしませんと声をそろえて約束しました。

三田松聖高等学校「進路ガイダンス」

4月25日(火)13:30~15:30、3年生を対象に進路ガイダンスが行われました。進学志望者の約300名には、4年制大学30校、短期大学5校、専門学校27校の合計62校が参加して頂きました。ガイダンス時間を3つに分け、生徒各々が志望する学校のブースを訪れて、先生方と膝をつき合わせ説明を受けました。また、就職志望者約70名には、本校就職指導担当者が、就職に対する心構え、企業が求める3本柱「協調性・コミュニケーション能力・基本的な生活習慣」、そして今後の就職指導の進め方について講義形式で行いました。時代によって、社会によって、何を目標に生きていくか、何を大切に生きていくか、といった考え方や行動の基準は変化していきます。今の社会は、「自分らしさ」を見つけることが目標の1つになっているといえるのかもしれません。

